

タイ国日本語教育研究会

第 21 回年次セミナー開催のお知らせ

タイ国日本語教育研究会では、今年も年次セミナーを下記のとおり開催いたします。

当セミナーは、現在日本語を教えている人、日本語教育に関心のある人が集まり、知識・経験・情報の 交換の機会を持つことを第一の目的としています。今年度は午前に講演会、午後にワークショップを行い ます。また、ポスター発表も予定しています。皆様ふるってご参加ください。

日 時 2009年3月21日(土) 9:00-17:30 (16:30-17:30 懇親会)

場 所| シーナカリンウィロート大学付属高校(スクンビット ソイ 23)

参加資格 │ 現在日本語を教えている方、および日本語教育に関心のある方ならどなたでも

内容

○ 午前 講演会 タイ人教師の本音? 日本人教師との協働について

講師:カノックワン・ラオハブラナキット片桐氏、池谷清美氏、片桐準二氏、中山英治氏 (チュラロンコン大学)

○ 午後 ワークショップ 協働の学びをデザインする

講師: 舘岡洋子氏(早稲田大学)

当日のスケジュール

9:00 -受付13:00 - 16:00ワークショップ9:40 -開会式16:10 - 16:30閉会式10:00 - 11:30講演16:30 - 17:30懇親会

11:30 - 13:00 昼食·休憩

(9:00-9:30 #XA9-ty) (11:30-12:00 #XA9-ty)

参加費 │ 会員 150B、非会員 180B (事前申し込みがない場合は一律 200B)

- ◇ お申し込みなく参加された場合は、資料がお渡しできないこともあります
- ◇ 参加費はセミナー当日に会場の受付でお支払いください。
- ◇ 参加費に昼食代は含まれません。
- ◇ 当日 2009 年度タイ国日本語教育研究会会費も払うことができます。会費は 200B(1 年)、 120B(半年)です。

申込方法 ①~③の内容を、thainichi_kyoushi@yahoo.co.jp までメールでお送りください。

- ① 名前(日本人:漢字とローマ字、タイ人:ローマ字)
- ② 所属先 (英語)
- ③ 連絡先 (メールアドレスまたは電話番号)

申込締切 2009年3月14日(土)必着 (こちらから受領確認の返事はお送りしません)

問合せ先 | thainichi kyoushi@yahoo.co.jp



タイ国日本語教育研究会第 21 回年次セミナー 講演会・ワークショップ

午前【 講演会 】

タイ人教師の本音? 日本人教師との協働について ~修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチを利用した質的研究の試み~

講師:カノックワン・ラオハブラナキット片桐氏・池谷清美氏 片桐準二氏・中山英治氏 (チュラーロンコーン大学)

【使用言語:日本語・タイ語】

タイ人教師と日本人教師の日本語教育協働現場において、タイ人教師はそこでどのような体験をし、日本人教師に何を期待しているのでしょうか。日本人教師との協働経験を持つ3人のタイ人日本語教師にインタビューしその本音?をモデル化して紹介します。研究方法は、昨今注目を集めている修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ(Modified Grounded Theory Approach)。この研究方法を紹介しつつ、より快適な職場環境を考えるためのヒントを提供します。

午後【 ワークショップ 】

協働の学びをデザインする

講師: 舘岡洋子氏(早稲田大学)

【使用言語:日本語】

教室という場に学習者が複数人数集まっているのは、効率的に教育が行われるためばかりではないでしょう。教室をひとつの社会と考え、多様な背景をもったものが、学ぶためにある時間帯、ある空間に集まっているのだと考えると、そこでは学習者同士の多様な学び合いの可能性があるのではないでしょうか。そのとき教師の仕事は、学習者同士が互いの力を発揮し主体的に学びあえるように、その「場」をデザインするということになります。そんな観点から、みなさんといっしょに教室での学びを考えてみたいと思います。